

研究成果

日付：平成12年11月28日

ID: 172

論文No: 172

論文名: 「IT革命の基盤としてのビジネス情報・社会経済情報 二十一世紀の日本への指
言」(概要)

掲載誌名:

巻:

号:

ページ:

書名:

発行者名:

発行年:

発行月:

ページ:

発表・講演等: (財)情報通信学会関西支部大会 基調講演、2000年11月

ページ:

URL:

単共: 1. 単著／編／編著 (1.単著／編／編著 2.共著／編／編著)

刊行種別: (1.単行本 2.大学・研究所紀要 3.学術雑誌 4.その他)

言語: 1. 日本語 (1.日本語 2.英語)

内容種別:

接近方法種別:

概要: 平成不況・停滞状況における日本社会の情報特性を、明治維新前の幕藩体制時、第二次大戦時のそれと比較し、共通点として社会システムがクローズドである（閉じている）こと、新しい情報手段が十分に使われていることを指摘した。その上でITを活用した二十一世紀の日本の発展のためには、ビジネス情報や社会経済情報の「客観化」が必要であることを主張した。

Act-No: Act-387, ,

備考: キーワード：平成不況・停滞、日本病、幕藩体制、明治維新、第二次大戦、戦後経済成長、情報特性、クローズド・システム、情報手段、オープン・システム、IT革命、組織の劣化と機能低下、音声情報、客観化情報、広域協力の必要